

事故・ヒヤリハット報告（ 児童発達 ）令和3年 7 月（ 8/ 8付）

	総計	曜日別						時間						場所別										事故の分類（何があった）													
		月	火	水	木	金	土	8時台	9時台	10時台	13時台	14時台	15時台	遊戯室	児発室	放課後部屋	廊下・トイレ	中庭	駐車場	車内	屋外活動	不明、その他	転倒	転落	打撲	捻挫	指はさみ	噛みつき・ひっか	外傷	アレルギー	感染症	車内トラブル	他害行為	脱走・飛び出し	その他		
事故件数	28	9	3	2	7	2	5		4	12		7	5	13	8	1		4		1		1	2	1	13		1		6						5		
ヒヤリハット件数	5	2		1	1		1			4			1	2	1			1	1				1											1	3		
合計	33	11	3	3	8	2	6	0	4	16	0	7	6	15	9	1	0	5	1	1	0	1	3	1	13	0	1	0	6	0	0	0	0	1	8	0	

- 月事故・ヒヤリハット傾向について
- < 事案・対策 >
- ・遊戯室で、かくれんぼしている際に児童がヨギボー（クッション）の下に隠れる。隠れていることを知らない児童が机の上からヨギボーに飛んでしまい踏まれる。ボールプールの中に隠れ、それを知らない児童がボールプールに飛び込み接触する。
➡ボールプールのボールを減らし浅くすることで隠れている事を見てわかるようにする。
➡ヨギボー（クッション）は舞台の上に置くようにして使用時のみ動かす。（高い場所から踏まれるのを防ぐため）
 - ・虫取りで外へ出た際、児童が崖から3歩くらいの所に立っていて上を向いた時にフラついて崖下に落ちる可能性があった。
➡崖との距離を十分にとり1対1で職員がつくようにする。
 - ・追いかけてっこをしていて転び近くにあった平均台にぶつかりそうになる。
➡平均台の置き場所を変更する
 - ・帰りの車へ誘導する際、1人の児童を見失い体育館前の坂道の途中まで児童が一人で歩いて行ってしまった。
➡児童を誘導する時は1人がシートベルトや着席の対応をしている間、もう1人は待っている児童の対応をして児童をのせ終わってから運転席へ。
送迎に入っていない職員も車への誘導の対応へ入る。

